

ひしもいた 議会だより

発行：群馬県下仁田町議会

神津牧場の牛たち

^{うし}丑年は耐える年とも言われます。新たな生活様式のもと、コロナ禍を克服し、今年こそは希望に満ちた年になることを願います。

- ・マスク着用
- ・手洗い励行
- ・3密避けて



下仁田町公認キャラクター
「にゃくっち」



下仁田町議会
ホームページ
QRコード



新年おめでとうござい
ます。

新春を、お健やかにお
迎えることと、心からお
慶び申し上げます。

日頃より皆さまには、
町議会への深いご理解
と、議会活動に対する温
かいご支援、ご協力をい
ただき、深く感謝を申し
上げます。

町執行部と議会がお互
いに切磋琢磨し、一体と
なって、町民各位の信頼
に応えるべく取り組んで
参ります。

町民の皆さまにおかれ
ましては、大所高所より
ご指導を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げ
ます。

結びに、新しい年が皆
さまにとって、素晴らし
い年となりますようお祈
り申し上げます。新年
のご挨拶いたします。

下仁田町議会議長

島崎 紘一



後列

小井土 光弘
総務常任委員会
委員

佐々木 信也
総務常任委員会
副委員長

佐藤 公夫
社会経済常任委員会
委員

木暮 弘元
社会経済常任委員会
委員

岡田 邦敏
社会経済常任委員会
副委員長

大手 博幸
社会経済常任委員会
委員

前列

堀口 博志
議会運営委員会
委員長
社会経済常任委員会
委員

岡田 武二
総務常任委員会
委員長

島崎 紘一
議長
総務常任委員会
委員

千野 榮治
副議長
総務常任委員会
委員

岩崎 正春
監査委員
総務常任委員会
委員

佐藤 博
社会経済常任委員会
委員長

令和2年度 一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出6,707万7千円増額補正し、予算総額63億8,727万4千円

入園児増加に伴う保育所運営費の増額補正等

■主な歳入

(単位：万円)

事業名	主な内容	補正額
保育所運営費負担金	国1/2補助	1,673
	県1/4補助	697
	国(過年度分)	118
財政調整基金繰入金	歳出補正額6,707万7千円に対して、国県支出金等特定財源以外の不足分について財政調整基金を取り崩すもの	1,895
後期高齢者医療広域連合療養給付費市町村負担金返還金	過年度分	652
林道作業道総合整備事業補助金	県2/3補助	588
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	国10/10補助	412
一般単独災害復旧事業債	保健体育施設(下小坂グラウンド側溝整備復旧工事)	330
鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金	県10/10補助	118

■主な歳出

(単位：万円)

事業名	主な内容	補正額	
保育所運営(保育所運営委託費 法人分)	当初予算計上時と比較して、入園幼児が14名増加したこと等による	3,244	
公共土木施設維持補修(修繕料)	道路、水路、側溝等の通常の維持補修の他、災害の未処理分の対応	1,500	
林道作業道総合整備事業(林道作業道建設補助)	<ul style="list-style-type: none"> 作業道事業費に対する群馬県の補助金率上限の減額分が県予算確保で増額 県補助率は開設が2/3、災害復旧が3/4、町補助率は事業費の5%で上限250万円(県補助金分のみ増額、町負担額は変更なし) 	588	
戸籍管理(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)	戸籍システムへのマイナンバー連動のためのシステム改修費用追加分(10/10国庫補助)	412	
農業施設維持補修(修繕料)	蒔田地内及び馬居沢地内農道修繕費	350	
治山治水対策(県単治山事業負担金)	群馬県実施の治山事業予算増額に伴う町負担金増額(事業費の10%町負担)	248	
過年度保健体育施設災害復旧事業	令和元年の台風19号被害に係る下小坂グラウンド側溝復旧工事	198	
有害鳥獣対策(有害鳥獣駆除対策委託料)	シカやハクビシンの捕獲頭数増加のため		
		シカ	ハクビシン
	令和元年度	589頭	129頭
	令和2年度	910頭	165頭
※2年度は12月末現在			
		194	

(万円未満切り捨て)

予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和2年度一般会計
補正予算(第4号)

【歳入】

問 繰入金の内容は。

答 財政調整基金からの繰入金です。

問 今年度の財政調整基金の推移と、年度末残見込みは。

答 令和元年度末残高が11億8,246万5千円で、今年度中積立予定額が4,030万円、取崩し予定額が4,821万9千円、今年度末残高見込みは11億7,454万6千円です。

問 残高見込みで年度末までいけるか。

答 突発的事態が起きてしまふと分からないが、3月補正等で執行残も出ると思われるので、見込みます。

【歳出】

問 総務管理費の会計年度任用職員が1人減による補正と聞いたが、2人態勢を1人減員できるのであれば、今までも1人でよかつたのではないか。

答 当初予算では、会計年度任用職員2人採用の予定でしたが、4月の人事異動で正規職員の用務員が1人配属になったため減です。人数は今まで通り2人態勢で変わりありません。

問 町長室管理費43万4千円の減額理由は。

答 5年リース契約が満了となった「トヨタ・エスティマ」を返却した残額です。

問 子育て世帯への臨時特例給付金22万円増額要因は。

答 国からの給付金で「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として児童手当受給者を対象に1万円を6月末に支給しています。

公務員の方に限っては申請が必要で、申請を



令和2年5月で廃止となった通知カード

受けての給付であり、前もつての人数の把握ができないため公務員分の実績に伴う増額で、支給済です。

問 社会保障・税番号制度システム整備費の通知カード再交付手数料の減額理由は。

答 通知カードの本年5月廃止に伴い再交付事務も無くなったためです。

問 有害鳥獣対策事業費補助金が歳入にはあるが、歳出は計上されているか。

答 歳出の有害鳥獣対策に計上してあります。

問 増額した理由は。

答 豚コレラ発生に伴う猪捕獲強化のため、猪成獣に県が4千円上乗せすることとなり報償費が1万円から1万4千円に上がったこと、鹿の捕獲頭数が増えたためです。

問 捕獲頭数と報償費金額は。

答 令和2年11月末時点で、猪78頭、鹿910頭、ハクビシン164匹です。前年比で猪は減少、鹿・ハクビシンはかなり増加しています。報償費は、猪1万4千円、鹿1万円、ハクビシン3千円です。



捕獲数が増加しているハクビシン

問 富岡市は、報償費2万円と聞いている。町民感情からすると、金額を上げてでも被害が出ないように全頭捕獲するように取り組んでもらいたいです。

答 被害が少しでも減るよう猟友会と取り組んでいきます。

■近隣市町村「有害鳥獣捕獲報償金」比較表(1個体当たり)

令和3年1月現在(単位:円)

	シカ		イノシシ		サル	ハクビシ	タヌキ	アライグマ	カラス
	成獣	幼獣	成獣	幼獣					
下仁田町	10,000	5,000	14,000	5,000	10,000	3,000	0	3,000	1,000
富岡市	20,000	20,000	20,000	20,000	10,000	2,000	0	2,000	200
甘楽町	10,000	10,000	10,000	10,000	0	3,000	3,000	3,000	1,000
南牧村	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	3,000	3,000	3,000	1,000
神流町	10,000	10,000	14,000	10,000	20,000	0	0	0	0
上野村	10,000	10,000	12,000	10,000	20,000	3,000	1,000	3,000	1,000

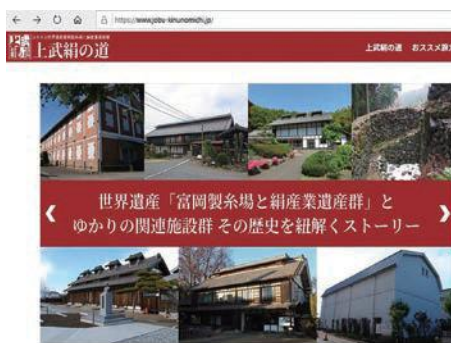
問 猟友会員が減っている。消防団、猟友会にも職員が加入しているようだが、新たに会員を増やす方策を考えて欲しい。

答 狩猟免許取得や銃砲等所持費用、鉄砲等購入等に補助していますが、検

問 活動が大変だと聞いています。討っていきます。活動が大変だと聞いています。報償費を増額すれば会員が増えるかもしれないから、新年度予算に反映させるように取り組んで欲しい。

答 猟友会や財政係と相談

年度の3年間、地方創生推進交付金を活用して、富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産資源を保有する群馬県の富岡市、藤岡市、伊勢崎市、下仁田町と、これに関連のある埼玉県の本庄市、深谷市、熊谷市の7市町で「上武絹の道運営協議会」を構成し、広域連携による観光振興を図ってきました。交付金の補助期限が終



上武絹の道運営協議会のホームページ

問 上武絹の道運営協議会負担金の減額理由と会の構成について説明を。

答 平成29年度から令和元

問 学校の会計年度任用職員の内容と※学校支援員報酬の増額について説明を。

答 継続していきます。

問 今後も協議会活動は継続されるのか。

答 継続していきます。

問 学校の会計年度任用職員の内容と※学校支援員報酬の増額について説明を。

答 会計年度任用職員は制度改正に伴い本年度からのもので、昨年度までの臨時職員を言うものです。今回の補正は、小学校の支援員5名を当初予算では学校管理運営で4名、地域おこし協力隊で1名計上していました

了したことに伴い、今年度は3年間の効果検証と事業を見直し、規模縮小して、県を越えた広域連携による活動を継続して実施していくことが望ましいと言ふこととなり、今年度の活動費として、各自治体負担金が30万円となったため、当初予算で150万円計上していたが、今回120万円の減額補正としました。

問 当初から5名の任用で人数は変わっていないか。

答 そのとおりです。

問 本来なら、9月の補正減の時、一緒にやれば良かったと思うので、今後は気をつけるように。

答 気をつけます。



学校支援員を5名配置している下仁田小学校

※学校支援員とは…

児童生徒登校時の安全確認及び授業の準備や片付け等も含め、授業がスムーズに進められるように支援を行っている。

一般質問

町政を問う

■質問事項一覧 >>> (傍聴者数1人)

岡田 邦敏 議員 30分 (7ページ)

< 質問の相手 >

1. テーマ型キャンプ場について

町 長

- ①町所有の施設等の利用について
- ②シルバー人材の活用について
- ③農家及び商店の活性化について

2. 町関連の役職について (区長・民生児童委員他)

町 長

- ①地域割、人数、仕事量等について

※次ページからの質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。

下仁田町議会ホームページは、インターネット検索サイトで「下仁田町議会」と検索して下さい。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

11月臨時会の概要

▼開会日 (11日)

▼議案の上程・採決 (11日)

・財産の取得について

(小型乗合バス購入)

※全会一致で可決

▼開会日 (30日)

▼議案の上程・採決 (30日)

- ・下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- ・下仁田町生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・令和元年度町道4333号(目明石)線道路改良工事請負契約の変更について

※いずれも

全会一致で可決

12月定例会の概要

▼開会日 (14日)

- ・会期を22日までとする決定及び一般質問(1人)

▼議案の上程・採決 (15日)

- ・下仁田町議会の議決に付すべき事件に関する条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町議会議員及び下仁田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例他全3議案を上程可決
- ・令和2年度下仁田町一般会計補正予算(第4号)を予算決算特別委員会に付託
- ・陳情1件を社会経済常任委員会に付託
- ▼社会経済常任委員会 (15日) 付託された陳情の審査
- ▼予算決算特別委員会 (16日) 付託された案件の審査
- ▼最終日・採決 (22日) 歳入歳出6,707万7千円増額の「令和2年度一般会計補正予算(第4号)」他全2議案を可決
- ・陳情1件を採択

問 テーマ型キャンプ場の設置

答 費用対効果を検討

議員 町が所有しているサンスポ周辺や馬山グラウンド(旧馬山小校庭)、ほたる山公園等の使用頻度が少ない施設にテーマ型キャンプ場を設置し有効活用を。また民間企業の動向は。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。



岡田 邦敏 議員

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

問 役員選出に大変な時代 答 中期・長期的に検討

議員 町で手掛ける施設は費用を掛けた割に、効果が上がらないと言うことにならない様に十分検討してください。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。



馬山グラウンド(旧馬山小校庭)

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

町長 コロナ対策を行いながら、家族で楽しめるキャンプ場を検討したいと思っています。

議員 施設を有効活用し、町に人を呼べる政策の検討をお願いしたい。

審議結果

11月臨時会（11日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（島崎紘一議長を除く11人で採決を行います。）

議案番号	議案名等	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
73	財産の取得について（小型乗合バス1台購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

11月臨時会（30日開催）

74	下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例（議員の期末手当を0.05ヶ月減額する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
75	下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例（町長、副町長、教育長の期末手当を0.05ヶ月減額する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
76	下仁田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（職員の期末手当を0.05ヶ月減額する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
77	下仁田町生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（小坂生活改善センターを削除する条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
78	令和元年度町道4333号（目明石）線道路改良工事請負契約の変更について（請負契約額を609万4千円増額し、7,561万4千円とする）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

12月定例会（14日～22日開催）

79	下仁田町議会の議決に付すべき事件に関する条例の一部を改正する条例（「定住自立圏構想推進要綱に規定する定住圏形成協定の締結若しくは変更又は同協定の廃止を求める旨の通告に関すること。」を追加）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
80	下仁田町手数料条例の一部を改正する条例（通知カードの令和2年5月25日廃止に伴い、別表中の「通知カードの再交付」を削除するもの）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
81	下仁田町議会議員及び下仁田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例（公職選挙法改正に伴い、新たに制定。今まで町村議会議員選挙と町村長選挙において認められていなかった選挙運動用自動車・選挙運動用ビラ・選挙運動用ポスターについて公費負担とする条例）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
82	町道路線の認定について（大字馬山字四方坂地内、延長216.18m）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
83	令和2年度下仁田町一般会計補正予算（第4号）（歳入歳出6,707万7千円増額し、総額63億8,727万4千円とする補正予算）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
84	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
7	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 石関貞夫	採決

議員参加の研修・行事報告



招待者を限定して実施

秋季消防点検

令和2年10月25日(日) 下仁田小学校校庭



荒船の湯竣工式

令和2年10月19日(月) 荒船の湯



首長、議員ら約2,200人が参列

故中曽根康弘氏群馬県・高崎市合同葬

令和2年11月12日(木) Gメッセ群馬



令和元年10月に台風19号被害を受けた馬山三本杉TV中継局方面町道崩壊現場

監査委員現場視察

令和2年11月6日(金) 大字馬山地内



3密を避け、2日間に分割して実施

議会広報研修会

令和2年11月19日(木) 群馬県市町村会館



7組のご夫婦が授与

金婚祝慶祝状贈呈式

令和2年11月12日(木) 役場201会議室



蒟蒻業に関わる方等が出席

蒟蒻大黒天祭

令和3年1月19日(火) 諏訪神社



農村公園内公有地視察

社会経済常任委員会視察

令和2年12月16日(水) 農村公園(道平川ダム上流)

◆下仁田南牧医療事務
組合議会

令和2年第2回臨時会
(11月30日開催)

- ・下仁田南牧医療事務組合の給与に関する条例の一部を改正する条例(期末手当を0・05ヶ月減額する条例)

全会一致で可決

◆富岡甘楽広域圏議会

令和2年第2回定例会
(12月23日開催)

- ・歳入歳出決算の認定
- ・一般会計補正予算(第1号)
- ・情報公開条例の一部を改正する条例他全10議案

全会一致で可決

◆甘楽西部環境衛生施設
組合議会

令和2年第3回定例会
(12月24日開催)

- ・令和2年度補正予算(第2号)

全会一致で可決

シリーズ 町の施設④
■交流防災ステーション

平成30年3月に木材の先駆的技術である※CLT建材を活用し、道の駅内に建設されました。

認知症予防体操や健康教室の開催、社会教育団体の活動に利用するなど地域の交流拠点となっています。

また上信越自動車道下仁田ICから2km、長野県に通じる国道254号線沿いに位置することから、災害時には県境を越えるドライバーが安心して待機できる避難拠点としての機能も有しています。

・問い合わせ先
下仁田町役場商工観光課
☎64-8805 (直通)
・使用申込先
道の駅しもにた
☎82-5858

■CLT建材とは・・・

Cross Laminated Timber (クロス・ラミネイティド・ティンバー)の略で、直交集成板と言います。ヨーロッパで開発された工法で、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料です。直交積層のため高い寸法安定性があり、構造躯体として建物を支えると共に、断熱性や遮炎性、遮熱性、遮音性、軽量性などの複合的な効果や国産スギの需要拡大の一つとしても期待されています。



「道の駅しもにた」駐車場北側に位置する交流防災ステーション

編集室から

昔、猟はヤマドリやキジが主であった。冬眠中の熊も採っていた。熊の油肉を火で炙り、作った油は、火傷や打身、捻挫によく効き、熊の胃袋は胃薬として重宝され、高価であったと聞く。

昨年、熊による全国の人身事故は約140件、死亡者も2名出ている。下仁田町でも熊の出没情報が16件ほどあった。自己防衛を行うことも大切である。

山の木の実が少ないためか、ある調査では、熊の胃の中身8割ほどが柿の実であったとのこと。

また、有害鳥獣のイノシシやシカと違い、熊は保護管理すべき動物とされ、殺処分は身の危険が生じる場合を除き、都道府県許可が必要となる。

全国的に被害が増加する中、国や都道府県による、より実効性を伴った熊被害対策が望まれる。



被害が増加しているツキノワグマ

岡田 武二

次の定例会は3月です。

◆なお、新型コロナウイルス感染症が収束されるまでは、体温が37.5℃以上の方は議会の傍聴をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。議会関連のお問い合わせは ☎64-8810

議会だより、会議録の他、町の情報は下記のホームページをご覧ください。
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

- 委員長 佐藤 博
- 副委員長 大手 博幸
- 委員 小井土光弘
- 佐々木信也
- 岡田 邦敏
- 堀口 博志
- 岡田 武二